

プレスリリース [令和6年3月1日]

(計1枚)

加賀市の保育のみらい ～創造性をはぐくむ保育・教育 実践事例報告会～

加賀市では、今年度より、幼児教育の質向上事業として、レッジョ・エミリア・アプローチからの学びを踏まえ、子どもが主体的に活動し、それぞれの個性や創造性を引き出す保育・教育に取り組んでいます。今年度の保育現場での実りについて実践事例報告会を開催いたします。今般、下記のとおり、こども家庭庁こども家庭審議会長の秋田喜代美先生（学習院大学教授）にもご講演いただきます。ぜひ、取材いただけますようお願いいたします。

記

日時 令和6年3月9日（土）14:00～17:00

会場 加賀市イノベーションセンター

（加賀市大聖寺八間道 65 番地 かが交流プラザさくら 3階）

参加者 市内の保育関係者、小学校関係者、保護者

内容

- 1 プロジェクト概要説明
- 2 実践事例報告（加賀市立加陽保育園）
- 3 実践事例を中心としたオープンダイアログ

「加賀市の保育のみらい～保育・教育の実践を踏まえて～」

登壇者：秋田喜代美氏（こども家庭庁こども家庭審議会長/学習院大学教授）

松本理寿輝氏（まちの研究所代表取締役）

山岸日登美氏（まちの保育園・こども園ペダゴジカルパートナー）

島谷千春（加賀市教育長）

- 4 基調講演「乳幼児期における探究的な学びの意義について」

講師：秋田喜代美氏（こども家庭庁こども家庭審議会長/学習院大学教授）

本件へのお問合せ先

加賀市市民健康部子育て支援課 担当：山村 TEL 0761-72-7855
まちの研究所株式会社 担当：大間 Mail machiken@machiken.jp